

心不全の治療を受けられる様

看護目標：心不全の原因、食事療法、運動療法、治療がわかり、退院後の生活管理について理解できるように援助します。

入院：月 日（ ）

月日	入院1日目	入院2日目～3日目	入院4日目	入院5日目～6日目	入院7日目	入院8日目	入院9日目	入院10日目～11日目	入院12日目
	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日～ 月 日	月 日（ ）
目標	循環動態が安定している			リハビリができる			退院後の生活管理について理解できる		
処置 治療 観察	心電図モニターを24時間つけます					医師の許可があれば心電図モニターが外れます			問題がなければ、医師との相談で退院が決まります
	点滴をします 酸素吸入をします 		医師の指示で持続点滴と酸素吸入が中止になります 体重を測定します						
検査	血液検査、レントゲン、心電図、心臓超音波検査などの検査を医師の指示で適宜行います 								
活動	ベッドでお過ごしください 尿の管が入りベッド上での排泄になります 週に2～3回看護師が体を拭きます		立位ができて、持続点滴が終了できれば、尿の管を抜きます	リハビリの進行状況により動ける範囲は拡大していきます 動けるようになりますと、シャワーができます					
リハビリ	ベッド上でのリハビリが始まります		歩行に向けて徐々にリハビリの訓練を行います 病状によってリハビリの内容が変更する場合があります						リハビリ室でリハビリが開始になります
食事 栄養	入院直後は水分のみ飲むことができます	検査結果により食事が開始となります 食事は心臓食です（塩分を1日6g）	心臓食がでます 						
説明 教育			看護師より安心ハート手帳の説明をします ・生活の記録の入力方法 ・心不全の症状、心不全を悪くする原因について ・運動療法について ・心の問題について ・日常生活について ・口腔と心臓の大事な関係について 血圧を自分で測定してもらいます 血圧が自己測定できる人は血圧計を貸し出します（血圧計が家にあれば持参してください） 						看護師より退院後の説明があります 薬剤師より薬の説明があります
その他	入退院センターへ入院申込書などの書類を提出してください	栄養指導の日時を家族の方と相談して決めます	栄養指導1回目を 月 日に行います 家族の同席（有・無） 減塩食やカロリー制限など食事について栄養士が相談に伺います			栄養指導2回目の日時を家族の方と相談して決めます	栄養指導2回目を 月 日に行います 家族の同席（有・無） 食事について栄養士が相談に伺います		

* ご不明な点などございましたら、お近くのスタッフへ声をかけてください。